

評価問題例

- 1 「あまりじょうぶでないゆみ子のお父さんも、戦争に行かなければならない日がやって来ました。」というところから、戦争の様子はどうなっていたと思いますか。
- 2 筆者はどうして題名を「一つの花」とつけたのでしょうか。自分の考えをまとめて書きましよう。

条件

- ① 「戦争」「ゆみ子」「お父さん」の3つを文中に入れること。
- ② 140字から200字以内で書くこと。

評価問題のポイント

- 1 叙述や表現を根拠にして、自分の考えを整理して考えたり書いたりする問題。

(解答例) 戦争はだんだん 激しくなっていた。

- 2 自分の考えをまとめる力を要する問題。与えられたキーワードを使ってまとめることや文字数の範囲内で書く条件も加えた。

(解答例)

「一つだけ」と言ってせがむゆみ子に、「優しい子になってほしい」「元気に育ってほしい」という思いをこめてお父さんは、一つの花をわたして、戦争に行ってしまった。

一つの花には、お父さんのゆみ子に対する思いがこめられているから、「一つの花」と題名をつけた。

(評価基準)

- ◎ 条件を満たし、一輪の花をわたすお父さんのゆみ子に対する思いの記述がある。
- 条件を満たしているが、「お父さんが戦争に行くときに、ゆみ子に一つの花をわたしたから」など、お父さんの気持ちについての記述がない。
- △ お父さんのゆみ子に対する思いの記述はあるが、条件を満たしていない。